

このたびは、セキスイデザインワークス(株)製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品到着後、速やかに検品をお願いいたします。本体に傷や付属品等の不備がございましたら、製品到着後10日以内にご連絡ください。

施工は必ずこの説明書に従い、専門業者が正しく施工を行なってください。

お使いになる方やその他の方への危害、損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

お守りいただく内容をマークで区分し、説明しています。マークの意味は次の通りです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。

⚠ 警告

死亡または重傷を負うおそれのある内容です。

- 仕様変更・改造は絶対にしないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。
(変更、改造、分解された場合は製品の保証を致しかねます。)

分解禁止

- 製品の施工は、施工説明書に従い確実に行ってください。



製品・部材の落下などによるケガのおそれがあります。

⚠ 施工上のご注意

重傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容です。

- 基礎工事に関して当社規定以上の寸法にて工事を行ってください。



現場の地盤の状況によって(軟弱地盤等)は、コンクリートの基礎寸法(埋込深さ・幅)を十分考慮し行ってください。

- 通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に高い所や低い所、製品の本体下部・扉や蓋に頭が当たるような場所や高さには設置しないで下さい。扉や蓋のある部材を設置する場合には取出しスペースを十分にとってください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。



扉や蓋の開閉操作が十分に行える場所に設置してください。
ケガの発生や事故および落下するおそれがあります。

- 工事には保護用手袋を着用して作業して下さい。

- 固いものを当てたり、強い衝撃を与えないで下さい。



故障の原因になります。
また、表面にキズをつけますと腐食の原因になります。

- 製品にぶらさがらないでください。



ケガの発生や事故のおそれがあります。

- モルタル急結剤、海砂は使用しないでください。



ステンレス、アルミ、スチールの腐食促進作用があります。

- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。



シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因となります。

- 内装・外装工事がある場合には、製品の養生をおこなってください。



リシンなどの塗料がかかると、塗装はがれたり、変色の原因となります。

- 製品に付着したモルタルやコンクリートなどは速やかに清掃して下さい。



塗装はがれたり、腐食の原因になります。

- 端部や角で手を強く擦ると、思わぬケガをする場合がございますのでご注意ください。

施工後の確認

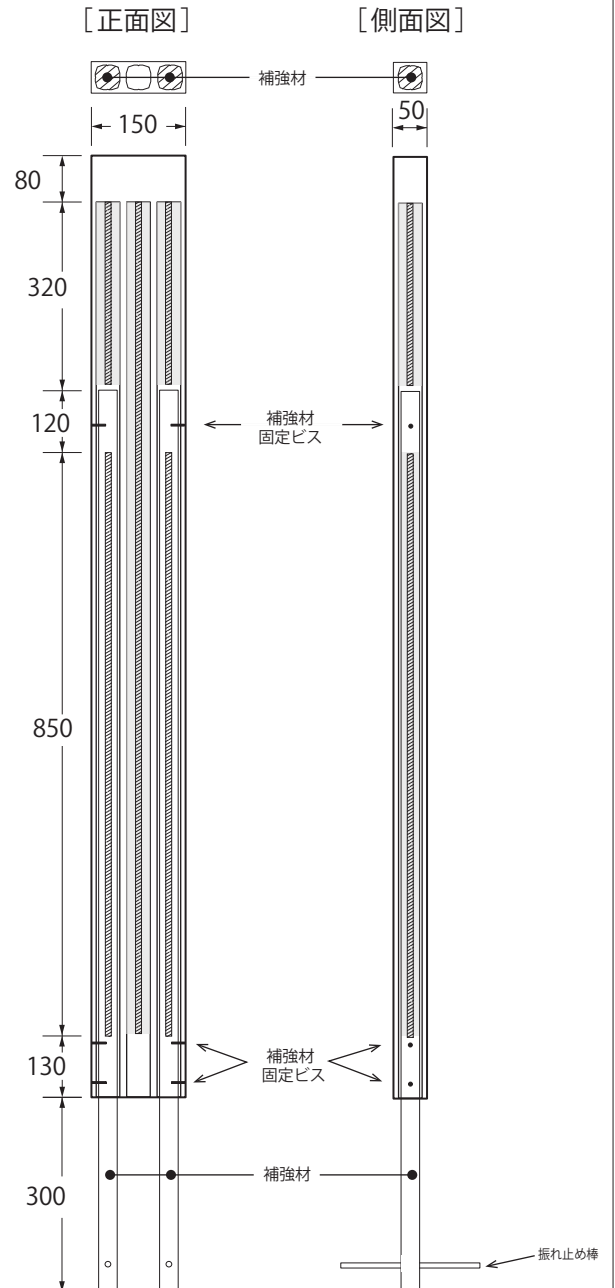
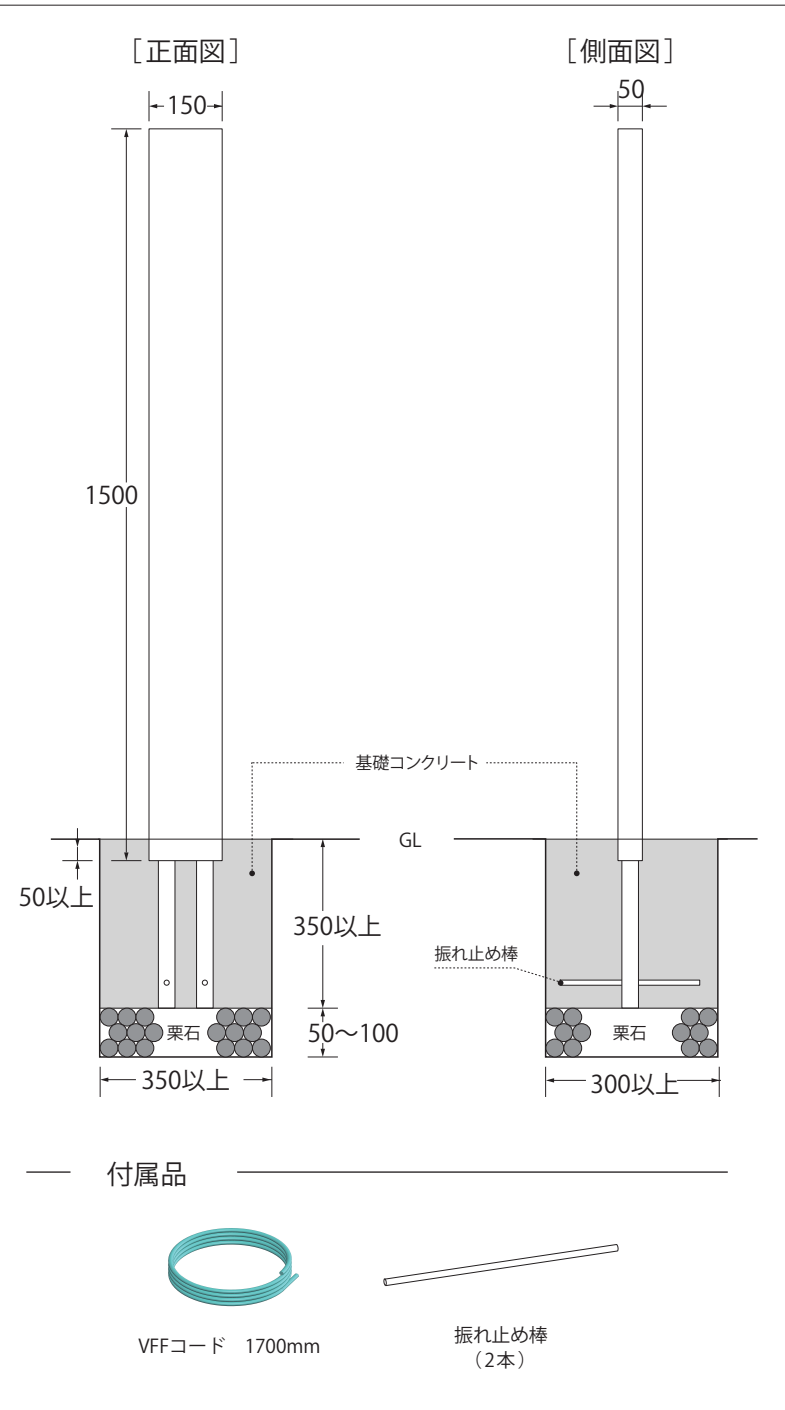
- 各部のネジのゆるみがないか確認してください。
- 不具合、ガタツキ等がないか確認してください。

寸法図および製品仕様

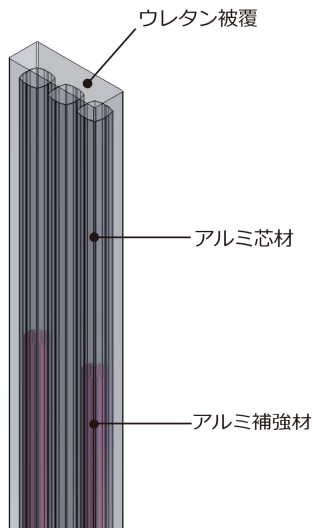
設置方法

- 1 照明など電気配線が必要な場合は、左図の規定に基づいて配線穴を開けVFFコードを通して下さい。
※FP管は付属しておりません。お客様ご用意になります。
※結線等の作業には資格が必要です。
必ず電気工事士の資格所有者が作業を行ってください。
- 2 付属の【振れ止め棒】を門柱本体下部に取り付けます。
- 3 W350mm以上、深さ400mm以上の穴を掘り、そのなかに栗石を50mm以上敷き、水平器で本体の水平・垂直を確認し、本体を設置しコンクリートを流し込んでください。
※基礎寸法は地盤の状況を考慮し、十分にご確認ください。
- 4 コンクリート養生後、表札等を取付けます。
※門柱本体は基礎コンクリートに50mm以上埋込むようにして下さい。
※躯体へビスを打ち込む場合、ビスが効く範囲を別紙(ビス留め推奨位置図)にて確認し作業してください。

ビス有効範囲説明図 (□ ビス有効箇所、▨ 推奨位置は別紙参照)



支柱の内部構造



ビス留め推奨位置図

ビス留め推奨位置

右図  部分

彩木材の端から20mmから30mmの間
または70mmから80mmの間（彩木材中心）
目づ
右図×印部分を除いた
門柱上端から80mm以上
下端から130mm以上の位置

* 補強材に注意

